

市議会 6 月定例会

条例改正や補正予算など 31 議案を可決



市議会 6 月定例会が、6 月 10 日(金)から 27 日(月)までの 18 日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など 31 案件が審議され、可決されました。ここでは、主な議案を紹介します。

◆◆◆ 議 案 ◆◆◆

◆人権擁護委員の推薦

渡邊秀行氏を新たに推薦することが適任とされました。

◆市固定資産評価員の選任

副市長の江藤建夫氏が固定資産評価員を退任するため、7 月 1 日(金)付けで副市長の鈴木学氏を新たに選任することに同意されました。

◆印鑑条例の一部を改正

個人番号カードを利用し、コンビニ設置端末機で証明書などの交付が開始されたことや、7 月 31 日で本庁舎に設置されている自動交付機を廃止するため、条例の一部を改正します。



◀ 7 月 31 日(日)で廃止
される自動交付機

◆住民基本台帳カードの利用に関する条例を制定

本庁舎に設置している自動交付機を廃止するため、古い条例を改正し、新たに条例を制定します。

◆手数料条例の一部を改正

本庁舎に設置している自動交付機を廃止するため、条例の一部を改正します。

◆保育所条例の一部を改正

市長が指定する保育所の施設管理や運営などに、指定管理者制度を導入するため、条例の一部を改正します。

◆児童館条例の一部を改正

市長が指定する児童館の施設管理や運営などに、指定管理者制度を導入するため、条例の一部を改正します。

指定管理者制度の導
入が予定される御宿
台保育園と北児童館



●●● 補正予算 ●●●

一般会計補正予算 (第 1 回)

既定の予算総額に 3 億 3,600 万円を追加し、歳入歳出予算総額を 213 億 9,100 円としました。法人市民税法人税割の減額更正によって生じた還付金を予算措置するため、4 月 8 日(金)に専決処分を行いました。

一般会計補正予算（第2回）

既定の予算総額に 3,000 万円を追加し、歳入歳出予算総額を 214 億 2,100 万円としました。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。

●住宅建築の促進

勤労者向けの住宅資金補助の貸付件数枠を 25 件から 55 件に拡大させます。

●道路施設の長寿命化

東名跨道橋〔東名瀬戸山（Ⅰ）橋〕の長寿命化に向けた補修工事を NEXCO に委託します。



◀長寿命化の補修を行う東名跨道橋〔東名瀬戸山（Ⅰ）橋〕

●防災体制の整備促進

防災体制整備事業として、広域避難地の西小学校に非常用給水タンクを設置します。また、原区・南堀区の自主防災会が行う防災資機材の整備に、助成金を交付します。

医療救護所用備蓄品整備事業として、災害発生時に設置する 4 カ所の医療救護所（須山地区研修センター・福祉保健会館・裾野高校・南小学校）に、医療用の備品など医療救護活動に必要な資機材を整備します。

中学校耐震改修事業として、生徒が安心して快適な学校生活を送ることができるよう、深良中学校の校舎の耐震補強と防水工事、東中学校昇降口棟の建て替え工事のための実施設計を行います。

医療救護所の備蓄品▶
が整備される南小学校
防災倉庫



●豊かな心を育む教育の推進

昨年 12 月の平和都市宣言を記念して、市内中学校の代表生徒を広島に派遣し、平和への願いと意識の醸成を図ります。

広島原爆ドーム▶
（写真提供：広島市）



一般会計補正予算（第3回）

既定の予算総額に 300 万円を追加し、歳入歳出予算総額を 214 億 2,400 万円としました。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。

●迷惑電話非着信装置設置

高齢者の皆さんなどを詐欺や悪質商法の被害から守るため、希望する世帯に迷惑電話非着信装置を設置します。平成 29 年 3 月まで、無料で利用してもらい、普及を図ります。



◀迷惑電話非着信装置

●「ふりかえる裾野」写真デジタル化

寄付金を活用し、「広報すその」の連載コラム「ふりかえる裾野」で使用された写真など、昭和 20 ～ 30 年代に撮影した白黒写真のネガフィルムをデジタル化し、長期保存と利活用を図ります。

「ふりかえる裾野」▶
などの昭和の写真
をデジタル化



●中学校教育備品購入

寄付金を活用し、西中学校吹奏楽部の楽器を整備し、学習環境の充実を図ります。